

令和5年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ロリ州マーガホヴィト村及びフィオレトボ村ゴミ収集車両・ゴミ箱整備計画」
贈与契約署名式の実施

令和5年6月27日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ロリ州マーガホヴィト村及びフィオレトボ村ゴミ収集車両・ゴミ箱整備計画」（供与限度額：127,071米ドル（17,408,727円））の贈与契約署名式が、アルメニア地域行政・インフラ省において開催されました。本式典では、福島正則駐アルメニア日本国大使とエミリア・マルティロシヤン「マーガホヴィット・ユースセンター」代表との間で贈与契約への署名が行われ、ヴァチェ・テルテリヤン地域行政・インフラ省次官、ヴァーラム・ダニエリヤン・マーガホヴィト村長、アレクセイ・チチョフ・フィオレトボ村長等が同席しました。

本計画は、ロリ州マーガホヴィト村及びフィオレトボ村にゴミ収集車両及び集積保管用ゴミ箱を整備することで、同村の廃棄物処理・管理能力を向上させることを目的としています。本計画の実施により、両村の住民約4,800人が裨益します。



福島大使のスピーチ



贈与契約に署名する
福島大使とマルティロシヤン代表



テルテリヤン次官立ち会いの下での
署名後の握手



記念撮影（左から2人目以降順に
ダニエリヤン村長、チチョフ村長、福島大使、
マルティロシヤン代表）